

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証（宮崎県綾町）

令和5年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業始期	事業終期	事業効果	所管課
					うち、交付金充当				
1	新型コロナウイルス感染症対策庁舎関連予防事業	役場庁舎における感染対策のための資材を購入する。	検温用サーモカメラ（庁舎玄関・職員通用口） （2台）×1式=997,000円	997,810	997,000	R3.4	R3.7	サーモカメラの設置により役場庁舎でのスムーズな検温体制が整えられ、庁舎内での感染症拡大防止につながった。	財政課
2	新型コロナウイルス感染症対策（肉用牛）	外食産業の低迷に伴い、価格低迷の影響を受ける肉用牛の生産者に対し、価格減少の一部を輸送費として補填する。	九州外への出荷補助 2,000円×401頭=802,000円 九州内への出荷補助 1,000円×308頭=308,000円	1,110,000	1,110,000	R3.4	R4.3	出荷補助という形式で価格減少の一部を補填したことにより、肉用牛生産者の生活を支え、事業継続の一助となった。	農林振興課
3	新型コロナ対策防災活動支援事業	非常用防災倉庫に備蓄する感染防止対策用品を購入する	消毒液購入費 705円×200本×税=155,100円 防護服 287.5円×400着 =115,000円 その他（簡易ベット等） 14,500円×50台×税=797,500円	1,067,600	1,067,000	R3.4	R4.3	避難所にて使用する消毒液や防護服、簡易ベッドなどの衛生用品を整備することで、災害等の有事における感染症対策が可能となった。	総務課
4	スポーツ施設管理	緩てるはドームの来場者用の布製ベンチを除菌可能なビニール製ベンチに更新することで、感染対策を強化する。	備品購入費 24,750円×20台×税=544,500円	544,500	544,000	R3.4	R3.10	布製ベンチをビニール製ベンチに更新し、除菌可能な素材に変えたことで感染対策の強化につながり、感染症拡大防止の一助となった。	社会教育課
5	新型コロナ対策役場行政システムIT化事業	紙媒体で行っている出退勤管理や決裁等の庶務を電子化することにより、主に職員間での感染リスクを低減する。	委託料 4,160,000円×1式×税=4,576,000円	4,576,000	4,576,000	R3.9	R4.3	役場行政システムを電子化することにより、役場職員間での感染症感染リスクが軽減され、さらに業務効率の向上にもつながった。	総務課
6	新型コロナウイルス感染症対策庁舎関連予防事業	感染対策のための避難所としても活用する各公共施設の会議室等にパーティションを設置する。	タイプA 2,800円×72枚×税=221,760円 タイプB 2,800円×33枚×税=101,640円 タイプC 2,500円×89枚×税=244,750円	568,150	568,000	R3.6	R3.9	日々多くの人々が利用し、災害時の避難所としても利用される公共施設での感染対策が強化され、感染症拡大防止を図れた。	財政課
7	新型コロナ対策公共施設通信基盤整備事業	WEB会議等に対応するため、役場本庁舎等へWi-Fi環境を整備する。	通信基盤整備 3,700,000円×1式×税=4,070,000円 回線引込工事 249,000円×1式×税= 273,900円 備品購入費 80,000円×8個×税= 704,000円	5,047,900	5,047,000	R3.9	R4.3	インターネット環境の整備をしたことにより、WEB会議や研修等のリモート業務が増加し、庁舎外で行う業務が減少した。これにより、出張を行うことによる感染症感染リスクが軽減された。	総務課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証（宮崎県綾町）

令和5年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業始期	事業終期	事業効果	所管課
					うち、交付金充当				
8	新型コロナ対策防災活動支援事業	災害避難時の感染対策を行うため、避難所等に足踏み消毒台やテント式パーテーションを導入する。	仕切りテント 本体 24,000円×100張×税=2,640,000円 専用屋根 9,000円×30張×税= 297,000円 感染対策用品 設置台 7,893円×70台×税= 607,761円 消毒液 705円×210個×税= 162,855円	3,707,616	3,707,000	R3.6	R3.9	避難所に仕切りテントや消毒液を整備することにより、避難時の感染症拡大防止が図れるようになっただけでなく、避難所の環境整備も行うことが出来た。	総務課
9									
10									
11	新型コロナ対策児童館整備	感染対策のため平成11年度に設置した綾町児童館の空調設備を更新するとともに換気設備を新たに設置する。また、読書環境の充実を図るため児童用図書を購入する。	委託料 760,000円×1式×税= 836,000円 工事請負費 9,150,000円×1式×税=10,065,000円 児童用図書購入 299,508円×1式(215冊)=299,508円	11,200,508	11,200,000	R3.6	R4.3	児童館の空調設備の更新および、換気設備を整備したことで、空調利用時の感染症感染リスクが軽減された。また、併せて児童用図書も拡充し、屋内でも楽しく快適に過ごせる環境が整えられた。	福祉保健課
12	新型コロナ対策サービスセンター	感染対策のため感染対策用品や高齢者等が利用するサービスセンターの送迎用車両を追加導入する。	車両購入費(諸費込み) 2,608,000円×1台 =2,608,000円 空気清浄機 180,000円×2台×税= 396,000円 センサー付き消毒台 22,200円×1台×税= 24,420円	3,028,420	3,028,000	R3.6	R3.11	重症化リスクの高い高齢者が利用する施設の感染対策設備を整えたことや、送迎用車両を追加購入し移動時の密を回避したことにより、感染リスクの軽減を図ることができた。	福祉保健課
13	新型コロナ対策老人福祉費	高齢者施設等でコロナ感染者が発生した際に、感染管理認定看護師を派遣することによって介護サービス提供維持支援する。	負担金 70,000円×1式=70,000円	70,000	70,000	R3.6	R4.3	感染管理認定看護師を派遣することにより、高齢者施設等における介護サービスの維持ならびに利用者や職員の安全管理につとめた。	福祉保健課
14	新型コロナ対策健康センター整備	感染対策のため綾町健康センター事務所、診療室及びトイレ等にセンサー付き自動水栓装置を設置する。	工事費(7か所) 550,000円×1式×税=605,000円	605,000	605,000	R3.6	R3.12	センサー付き自動水栓装置を整備することで接触機会を減らし、感染症拡大防止を図ることができた。	福祉保健課
15	新型コロナ対策公園管理	感染防止のため町内3か所の公園トイレにセンサー付き自動水栓装置を設置し、あわせてトイレの洋式化を行う。	工事費(3か所) 5,196,000円×1式×税=5,715,600円	5,715,600	5,715,000	R3.6	R3.12	センサー付き自動水栓装置を整備することで接触機会を減らし、感染症拡大防止を図ることができた。また、トイレの洋式化をしたことで、水洗時のウイルス拡散リスクの軽減や、利用者の利便性の向上にも繋がった。	建設課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証（宮崎県綾町）

令和5年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業始期	事業終期	事業効果	所管課
					うち、交付金充当				
16	新型コロナウイルス感染症緊急対策農業経営安定対策事業	農産物の価格低下等による収入源をサポートするため、国が推奨する農業経営収入保険制度の加入促進を通して、町内農家の経営支援を行う。	補助金 3,128,000円	3,128,000	3,128,000	R3.6	R4.3	農業経営収入保険制度の加入を補助したことにより、町内農家の加入が促進され、農家が収入減少時の補填などのサポートを受けられるようになった。	農林振興課
17	新型コロナ対策事業（小学校）	小学校の感染対策、遠隔授業のための電子黒板更新及び読書環境の充実を図るため児童用図書を購入する。	備品購入費 90,000円×1台×税= 99,000円 工事請負費 1,609,500円×1式×税= 1,770,450円 備品購入費 367,600円×25台×税= 10,109,000円 備品購入費 408,795円×1式 = 408,795円	12,387,245	12,387,000	R3.6	R4.3	共用トイレの自動水栓化や感染対策用品の購入などの感染症対策を徹底し、児童が安心して通学できる環境を整備した。また、電子黒板を導入したことで遠隔授業にも対応できるようになり、教育現場のデジタル化が推進された。その他、生徒用図書も拡充し、外出自粛時に在宅を楽しめる環境づくりにも取り組んだ。	教育総務課
18	新型コロナ対策事業（中学校）	中学校の感染対策、読書環境の充実を図るため生徒用図書を購入する。	感染対策用品 102,000円×1式×税=112,200円 自動水栓化工事 670,000円×1式×税=737,000円 生徒用図書購入 200,000円×1式 =200,000円	1,049,200	1,049,000	R3.6	R4.3	共用トイレの自動水栓化や感染対策用品の購入などの感染症対策を徹底し、生徒が安心して通学できる環境を整備した。生徒用図書も拡充し、外出自粛時に在宅を楽しめる環境づくりにも取り組んだ。	教育総務課
19	新型コロナ対策非接触型設備整備事業	感染対策のため綾町文化ホールのトイレにセンサー付き自動水栓装置を設置する。	工事費 1,999,000円×1式×税=2,198,900円	2,198,900	2,198,000	R3.6	R3.10	センサー付き自動水栓装置を整備することで接触機会を減らし、感染症拡大防止を図ることができた。	社会教育課
20	新型コロナ対策公園管理事業	感染対策のため町内の公園トイレにセンサー付き自動水栓装置を設置し、あわせてトイレの洋式化を行う。	工事費 500,000円×1式×税=550,000円	550,000	550,000	R3.6	R3.9	センサー付き自動水栓装置を整備することで接触機会を減らし、感染症拡大防止を図ることができた。また、トイレを洋式化したことで水洗時のウイルス拡散リスクの軽減や、利用者の利便性の向上にも繋がった。	社会教育課
21	自然環境ガイド事業	トレッキングコースの磨き上げを行い、コロナ時代にも持続可能な自然体験型アクティビティを構築する。	委託料 1,200,000円×1式=1,200,000円	1,200,000	1,200,000	R3.11	R4.3	ウィズコロナ、アフターコロナを見据えて観光資源の見直しを行い、感染リスクの低い自然体験型アクティビティを再構築することで、コロナ禍で落ち込んだ観光業の振興を図ることができた。	ユネスコエコパーク推進室
22	新型コロナ対策失業者支援給付金事業	感染症の影響を受け失業した町民へ生活支援給付金を支給する。	生活支援給付金（39人分） 3,447,000円	3,447,000	3,447,000	R3.6	R4.3	感染症の影響により失業した町民へ独自の給付金を支給することで、失業者の生活のサポートを強化することができた。	総合政策課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証（宮崎県綾町）

令和5年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業始期	事業終期	事業効果	所管課
					うち、交付金充当				
23	新型コロナ対策事業者支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた全ての町内事業所に対して、持続化給付金を支給する。	持続化給付金（84社） 8,352,000円	8,352,000	8,352,000	R3.6	R3.12	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業所へ持続化給付金を支給することにより、支給対象となったすべての事業所の経営維持を支えることが出来た。	総合政策課
24	新型コロナ対策学生等支援給付金	高校生や大学生等を有する保護者の経済支援のため給付金を交付する。	大学生（県外） 100,000円×57人= 5,700,000円 大学生（県内） 70,000円× 8人= 560,000円 大学生（町内） 50,000円×33人= 1,650,000円 高校生 10,000円×97人= 970,000円	8,880,000	8,880,000	R3.6	R4.3	高校生や大学生等を有する全ての世帯へ独自の給付金を支給することで、新型コロナウイルスによる様々な経済的負担を軽減することができた。	教育総務課
25	新型コロナ対策教育委員会研修室等改修事業	老朽化した教育委員会の会議室等の改装を行い、発熱者の隔離や授乳室等に使用できる避難施設として整備する。	消耗品 78,850円×1式 = 78,850円 工事請負費 758,100円×1式×税=833,910円 備品購入費 362,040円×1式×税=398,244円	1,311,004	1,311,000	R3.9	R4.3	町指定の災害時避難場所である教育委員会の施設を一部改装し、発熱者の隔離や授乳、おむつ交換に使用できる部屋を整備したことで、町民が安心して避難所を利用できるようになった。	社会教育課
26	学校保健特別対策事業費補助金（小学校）	小学校の感染対策に関わる備品整備を行う。	消耗品（メディカルシート等） 275,400円×1式×税=302,940円 備品購入費（CO2モニター等） 309,700円×1式×税=340,670円	643,610	343,000	R3.9	R4.3	消耗品や備品を購入することにより、小学校での感染対策が強化され、感染症の拡大防止につながった。	教育総務課
27	学校保健特別対策事業費補助金（中学校）	中学校の感染対策に関わる備品整備を行う	消耗品（感染予防衣、パルスオキシメーター等） 288,727円×1式=288,727円 備品購入費（サーマルカメラ等） 137,920円×1式=137,920円	426,647	226,000	R3.9	R4.3	消耗品や備品を購入することにより、中学校での感染対策が強化され、感染症の拡大防止につながった。	教育総務課
28	保育対策事業費補助金	町内保育施設における感染対策を強化することで、保育事業を継続して実施する体制づくりを行う。	消耗品（マスク等） 498,730円×1式 = 498,730円 備品購入費（自動検温機等） 446,000円×1式×税=490,600円 私立保育園への感染対策補助金 1,400,000円×1か所=1,400,000円	2,389,330	1,064,000	R3.9	R4.3	消耗品や備品を購入することにより、公立の保育施設での感染対策が強化され、感染症の拡大防止につながった。また、私立保育園へは感染対策補助金を交付し、それによりすべての保育施設で感染対策が徹底された。	福祉保健課
29	有機農業センター事務局費	感染対策のため、綾町有機農業センター内の空き室を来客用の応接スペースに改装する。	消耗品費（椅子） 8,140円×12脚×税= 107,448円 工事請負費 1,100,000円×1式×税=1,210,000円 備品購入費（テーブル） 40,480円× 6台×税= 267,168円 委託料（撤去等） 200,000円×1式×税= 220,000円	1,804,616	1,773,000	R3.9	R4.3	有機農業センターに応接スペースを新設し、従来執務室内で行っていた来客対応を別室で行うようになったことで、来客と接触する職員数の減少につながり、感染症拡大防止の一助となった。	農林振興課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証（宮崎県綾町）

令和5年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業始期	事業終期	事業効果	所管課
					うち、交付金充当				
30	新型コロナ対策事業者支援事業	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた全ての町内事業所に対して、持続化給付金を支給する。	持続化給付金（19社） 2,748,000円	2,748,000	2,748,000	R3.6	R3.12	コロナウイルス感染症の影響を受けた事業所に対して持続化給付金を支給することで、対象となった事業所の経営の一部を支え、結果としてすべての事業所が経営を継続することができた。	総合政策課
31	新型コロナ対策Jリーグキャンプ支援事業	綾町でキャンプを行うJリーグチームに対して、宿泊費の一部を支援することで、地域経済の活性化及びスポーツランド綾の推進に繋げる。	補助金（4チーム）7,566,000円	7,566,000	3,873,000	R3.11	R4.3	Jリーグチームのキャンプ利用を支援したことで、合計4チームからキャンプ地として選ばれ、地域経済の活性化やスポーツランド綾の推進を図ることができた。	総合政策課
32	新型コロナ対策スポーツ等合宿受入支援事業	綾町でスポーツ・教育合宿等を行う学生、スポーツ団体及びその関係者等に対して、宿泊費の一部を支援することで、町内の宿泊業の活性化を図る。	補助金 2,000円×延べ1,207泊=2,414,000円 （1団体あたり上限1,000,000円）	2,414,000	2,414,000	R3.11	R4.3	町内で行われる合宿への宿泊費支援をすることで、合宿地として綾町を選ぶ学校、団体が増加し、宿泊業の活性化ならびに綾町の交流人口の増加にもつながった。	総合政策課
33	新型コロナ対策綾町応援消費活性化事業	県独自の緊急事態宣言に伴い、町内事業所が大きな打撃を受けたことから、消費を促すことを目的として、町民に対し1人あたり4千円の商品券を配布する。	印刷製本費 212,000円×1式×税 = 233,200円 通信運搬費 611,130円×1式 = 611,130円 委託料 300,000円×1式 = 300,000円 負担金 500円×55,875枚=27,937,500円	29,081,830	29,081,000	R3.11	R4.3	本事業によりコロナウイルス感染症で落ち込んだ個人消費を促すことができ、町内消費活動の活性化および町内事業所の経営継続につながった。	総合政策課
34	新型コロナウイルス感染症緊急対策 時短要請協力金	県独自の緊急事態宣言に伴い、営業時間短縮要請に応じる飲食店等に対して、協力を支給し事業継続を支援する。	時短要請協力金 第5波 25,000円×1,533日=38,325,000円 第6波 30,000円×1,344日=40,320,000円 ※負担割合：国8割、県1割、町1割	78,645,000	7,865,000	R3.9	R4.3	県独自の緊急事態宣言を遵守した事業所に対し協力金を支給することで、感染症拡大防止を図りながら事業所の経営を支援することができた。	総合政策課
35									
36									
37									
38									
39	新型コロナ対策介護予防拠点施設整備事業	理学療法士による運動機能の向上やリハビリを目的に実施しているミラクルジムのサテライト会場を旧町立保育所に新たに整備し、3密による感染対策及び高齢者等の介護予防を図る。	工事請負費 90,000円×1式×税 = 99,000円 備品購入費 193,800円×1式×税 = 213,180円 委託料 174,200円×1式×税 = 191,620円	503,800	503,000	R3.11	R4.3	ミラクルジムのサテライト会場を増設したことで、感染症対策を行いながら高齢者に運動を促すことができ、介護予防へとつながった。	福祉保健課

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証（宮崎県綾町）

令和5年3月31日現在

No	事業名	事業概要	事業実績	総事業費(円)		事業始期	事業終期	事業効果	所管課
					うち、交付金充当				
40	新型コロナ対策子育て世帯への臨時特別給付金給付事業	国の子育て世代への臨時特別給付金事業で支給対象外となっている所得制限を超えた世帯（養育者の年収が960万円以上である世帯）へ児童1人あたり10万円を給付する。	給付金 100,000円×16人=1,600,000円	1,600,000	1,600,000	R4.1	R4.2	所得制限により国の給付金の支給対象外となった子育て世帯へ給付を行ったことで、町内すべての子育て世帯の生活を支援することができた。	福祉保健課
41	施設野菜生産拡大事業	先進的な技術できゅうりの光合成を促進する二酸化炭素発生装置をハウス施設内に設置し、生産農家の生産性向上を図ることで、コロナ収束後も見据えた農家の安定経営を支援する。	炭酸ガス発生装置導入補助金（9台分）1,503,000円 環境測定装置導入補助金（5台分）392,000円	1,895,000	1,895,000	R3.4	R4.3	先進的な技術による機械を導入したことできゅうりの生産性が向上し、生産農家の今後の収入の安定が見込まれる結果となった。	農林振興課
合計				210,460,286	134,121,000				